令和２年度　島根県図書館協会事業

# 「この本いいよ！」

## ～島根の高校生・高専生おすすめの一冊～

島根県の高等学校･高等専門学校および特別支援学校に通う生徒の皆さんがおすすめする本を、すてきなイラストやコメントとともに紹介します。

【展示場所】島根県立図書館
【展示期間】令和２年 11 月 6 日～令和２年 11 月 23 日

『ツナグ』（辻村深月／著）

「死者と生者を会わせることができる。」
　依頼人の前に現れたのは、〝イマドキの子〟と言える、高校生くらいの少年だった。
　使者によって出会うことになった、本当ならば二度と会えないはずだった人たちは、最後になにを話すのか。それぞれの思いを描いた、感動の物語です。
「あなたは誰に会いたいですか？」

（２年　Non）

『青空のむこう』（アレックス・シアラー／著）

「もしあなたが突然死んでしまったら!?」
　この話は交通事故で突然死んでしまった少年ハリーの物語。
　生まれ変わる前にハリーはどうしてもママやパパや友だちに会いたくなる。そしてハリーは決心した。もう一度〈生者の国〉へ行こう！
　自分にとって「大切なもの」とは何なのか考えながら読んでみてください。

（１年　Y.Y.）

『トラペジウム』（高山一実／著）

　この本はある夢を追いかけている主人公がどうやったらその夢にたどり着けるかを一生懸命考え、行動する話です。この本を読むと、きっと自分が何のために仕事をするのかが見えてくると思います。

（３年　T.H）

『妖怪アパートの幽雅な日常』（香月日輪／著）

（１年　Y.S）

『挫折を経て、猫は丸くなった。：
書き出し小説名作集』（天久聖一／編）

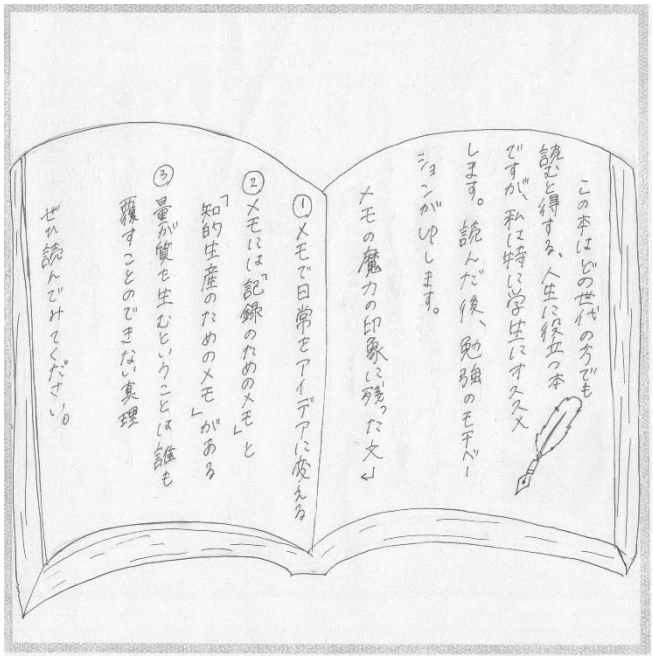
「挫折を経て猫は丸くなった」

皆さんはこの書き出しからどんな物語を想像しますか？　実はこれは後の文章がなく、書き出しのみ考えられた。「書き出し小説」というものです。

この本は、そんな「書き出し小説」を集めたものです。みなさんもこの本に書かれた書き出しから、自分なりの色々な物語を想像してみてください。

（３年　H.Y）

『メモの魔力』（前田裕二／著）




（３年　Ｉ　）

『獣の奏者』（上橋菜穂子／著）

（３年　ペンネーム）

『明日の子供たち』（有川浩／著）

児童養護施設で働く三田村のお話。この本を読むと、今まで知らなかった児童養護について、色々なことを知ることができる。様々な人物の目線で描かれているので、その人物の心情を読み取ることができる。この本を読んで児童養護施設の大切さを感じることができると思う。読了後は三田村とともに成長しながら読める本だと思う。ちょっとした恋愛描写も描かれている。

（１年　やゆよ）

『マタタビ町は猫びより』（田丸雅智／著）

マタタビ町の猫と人間が繰り広げる不思議な世界の短編集。

町の治安を守る猫ポリス、肉球の消印を押す郵便局員、ラジオになる猫、さみしい時に心の隙間を埋めてくれる猫、出汁と麺打ち達人（達猫）のうどん屋の大将猫など。

猫の仕草や特性を生かした能力を持つ猫たちが、このマタタビ町で大活躍する。どの短編にも、とても可愛らしい猫あるあるが絶妙に描かれている。

くすっと笑え、ほっこり、思わず涙してしまう、猫好きを悶絶させること間違いなし。

本に登場する猫たちが表紙のイラストに描かれているのを見つけるのも楽しい。

この本のページを開けば、たちまち不思議な猫たちの町へあなたを連れて行ってくれるはず。

猫好きの人も、そうでない人も、読めばきっとマタタビ町に住みたくなる。

癒やされたい人に、超おすすめの一冊。

（１年　ねこ髭男）

『どこにでも神様　知られざる出雲世界をあるく』（野村進／著）

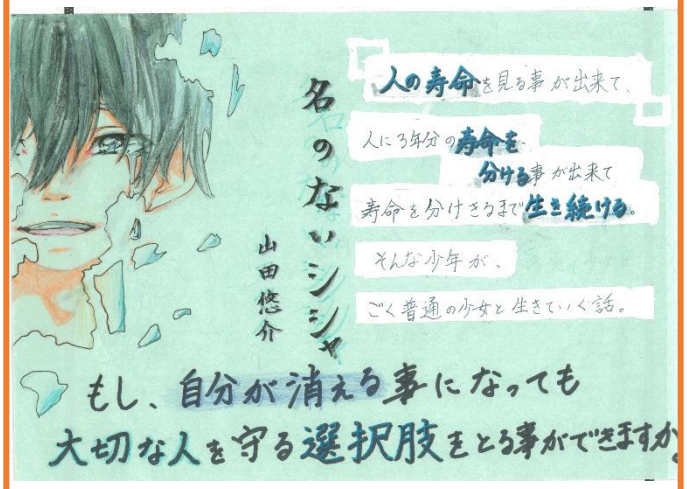
『どこにでも神様　知られざる出雲世界をあるく』というタイトルや『スーパーから〝異界〟へ』『出雲はバリ島である』などといった見出しは、どんな本なのだろうと興味が湧いて、この本を読んでみたいと思わせます。

この本はおもに石見神楽や水木しげるロード、出雲の様々な神社と、それらをめぐる「神社ガール」たちについて書かれています。

その内容は生まれてからずっと島根に住んでいる私も知らなかったことがたくさんあり、おもわず「へぇーそうなんだ！！」と感動する一冊です。

（１年　牛乳プリン）

『名のないシシャ』（山田悠介／著）

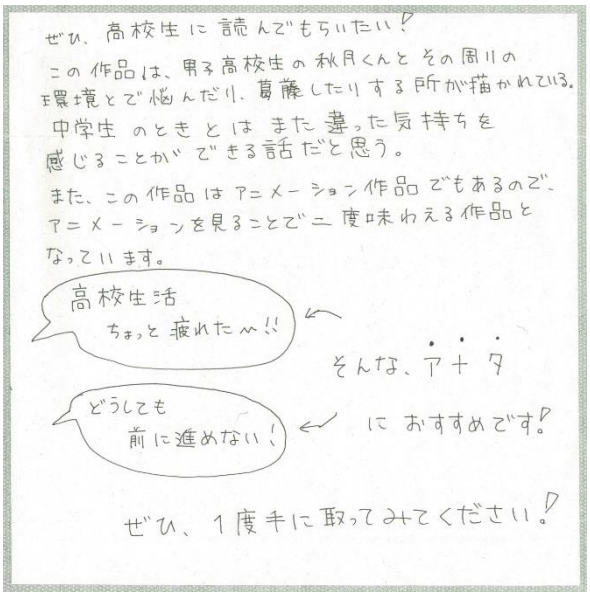



（２年　H.H）

『本を守ろうとする猫の話』（夏川草介／著）

（２年　T.K）

『小説　言の葉の庭』（新海誠／著）




（３年　グレゴリウス浅野）

『瞬　matataku』（柄木孝志／写真）

（３年　うにちゃん）

『コーヒーが冷めないうちに』（川口俊和／著）

様々な面倒なルールが存在しながらも、〝コーヒーが冷めない間〟過去に戻れる不思議なお話。もしあの人に会えたら、あの人ともう一度話ができたら、あなたはあの日に戻りたいですか

（３年　S.O）

## 『世界から猫が消えたなら』（川村元気／著）

（１年　K）

『あなたは自分が生きるために世界から何かを消すことは出来ますか？』

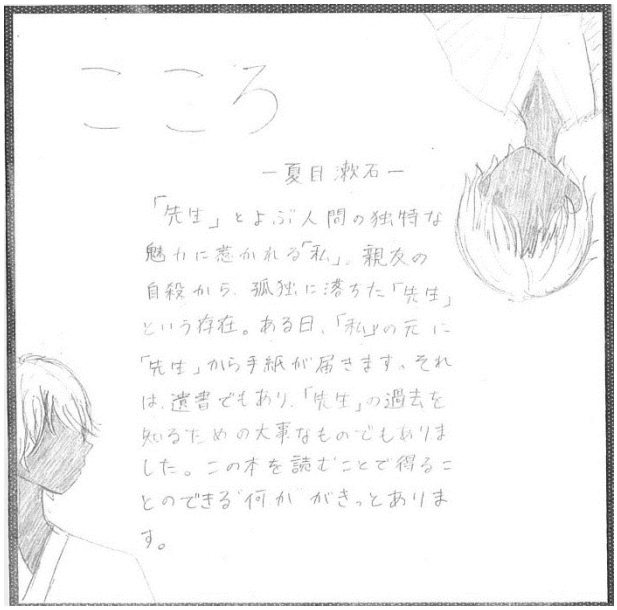
余命 1 日となった主人公の前に悪魔が現れました。この世界から何かの存在を消すことで寿命が 1 日伸びます。あなたなら何を消すことが出来ますか？

それが生活に必要な物なら？あなたが好きな物なら？それがあなたの家族ならばどうでしょう？

主人公は何を消し、どんな選択をするのでしょうか？

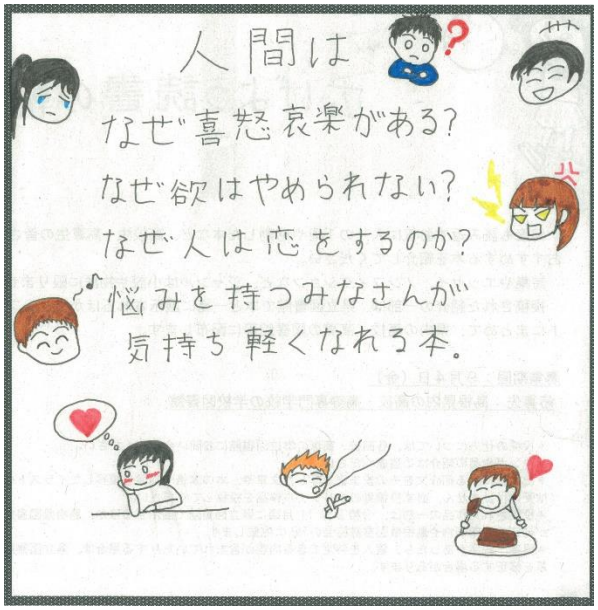
（２年　Y.R）

## 『こころ』（夏目漱石／著）

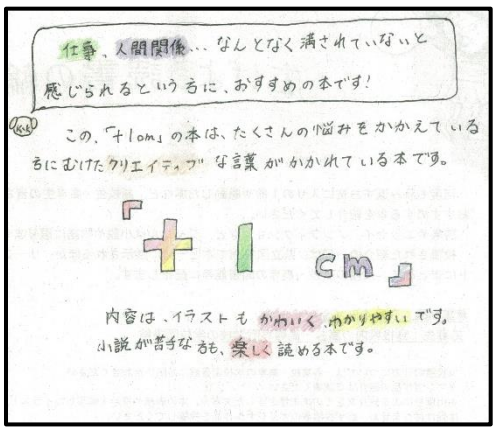



（２年　N.W）

## 『なぜ人はドキドキするのか』（中西貴之／著）




（２年　katsumi）




『＋１cm』
（キム・ウンジュ／著）

（１年　K.K）